

平成30年度第4回花巻市東和地域協議会 会議録

1 会議の日時及び場所

- (1) 日時 平成31年2月22日（金）午後3時00分～午後3時30分
- (2) 場所 東和総合支所1階 第2会議室

2 出席委員（出席14名、欠席1名）

区分	団体及び役職名	氏名	出欠
(1) 第1号委員 公共的団体から 推薦された者	東和地域区長会 会長	鎌田 榮一	出席
	東和地域区長会 副会長	多田 潤	欠席
	土沢地域づくり会議 代表	小川 洋征	出席
	成島地区コミュニティ会議 会長	浪越 直樹	出席
	花巻商工会議所東和支部 会長	菊池 忠彦	出席
	東和町体育協会 会長	小原 順	出席
	花巻市社会福祉協議会東和支部 支部長	小原 茂明	出席
	花巻農業協同組合女性部 花巻地域支部東和支部 支部長	小田島 邦子	出席
(2) 第2号委員 学識経験を有する者		武政 文彦	出席
		佐々木 皇子	出席
		小原 千賀子	出席
		松葉 孝博	出席
		小原 喜代美	出席
		小原 さおり	出席
(3) 第3号委員 公募委員		平野 悠広	出席

3 市側出席者

総合政策部秘書政策課（3名）

課長 菅野 圭、企画調整係長 赤坂 秀樹、主任 平石 一真

東和総合支所（6名）

支所長 菅谷 一雄

地域振興課 課長 清水 辰哉、地域支援室地域支援監 及川 恒雄、課長補佐 菊池 泉、
市民サービス課 課長 俵 恵、地域支援室主査 長洞 聡

4 傍聴者 なし

5 議題（諮問事項）

- (1) 花巻市過疎地域自立促進計画の変更について

6 議事の概要

- (1) 開会（菊池地域振興課課長補佐）

本会議の成立報告（花巻市地域自治区設置条例第9条第2項）

- (2) 挨拶（松葉会長）

- (3) 諮問 会長（松葉会長）が進行
 - ・花巻市過疎地域自立促進計画の変更について
- (4) その他（案件なし）
- (5) 閉会（菊池地域振興課課長補佐）

※会議での主な発言内容は、以下のとおり 【(3) 諮問について】

（菅野秘書政策課長から松葉会長へ諮問書の手交後、菅野秘書政策課長が資料により説明）

武政文彦委員

温泉施設を運営する第3セクターへの増資についてご質問いたします。第3セクターへの公的支援の中には3つあると理解しています。1つ目は損失補てん、2つ目は貸し付け、3つ目は増資ですが、今回、この増資を選んだ理由をお尋ねいたします。

菅谷東和総合支所長

増資を選択した理由についてですが、温泉施設の老朽化が進んで傷みが著しくなっており、施設本体の改修ということになります。資産的に維持するという意味がありますので、施設整備に資金充当を行うため増資という選択になったところがございます。施設改修について若干お話しいたしますが、屋根、外壁、浴室、脱衣所、露天風呂の外壁について改修を行うものです。また、東北横断自動車道が3月9日には釜石市まで全面開通という運びになります。そうしますと、無料区間の東和インターチェンジを利用する車両、もしくは道の駅とうわに立ち寄るお客様が増えるの見込んでおります。市民の健康増進や市外からのお客様の観光の拠点施設として、今後とも事業を続けていく必要があるものと判断しております。

武政文彦委員

私の方から花巻市のホームページで公開されている株式会社とうわ地域資源開発公社の経営状況について、追加資料で各委員にお配りすることを事務局にお願いしておりました。この資料の財務状況5番、減価償却前当期損益に関しては、これだけの減価償却があるわけですが、これを除いて単年度で見れば大幅な赤字財政ではないというのは見てのとおりだと思います。ただ問題なのは、総収入が年々減ってきており、この総収入を上げるためにも設備投資を行うというのは適切な方法だと思います。なおかつ、今現在の花巻市の出資比率93.33パーセントですが増資により94.6パーセントに増えます。その意味では花巻市の責任も大きくなるので経営的なサポートを行い、更に10年、20年と温泉施設が有効活用されていくことを期待します。

もう1点、増資のことを検討した際に、東和温泉開業当時、JR東日本の宿泊施設が一体的に営業するというので、非常に脚光をあびたと記憶しておりますが、JR東日本ホテルズさんに

増資に向けて共同出資しませんかという提案はしなかったのでしょうか。ホテルとしても温泉施設を利用できるということはメリットがあるわけです。考えようによっては、J R東日本ホテルズさんに共同出資の提案について、受け入れてくれた可能性があるのではないかと思います。どうでしょうか。

菅谷東和総合支所長

J R東日本ホテルズさんに提案はしておりません。隣接している施設であり宿泊施設利用者が温泉施設を利用することも可能で関係性が強いのが実態ですが、まずは様々な状況を整えることが必要です。

小川洋征委員

株式会社とうわ地域資源開発公社の経営状況を見ますと当期損益が毎年下がっておりますが、増資を行ったとしても収益が上がらなければ、投資効果が現れてこないと思います。

現在の決算状況で銀行に融資を申し込んだとしても、赤字がある以上は融資してもらえないと思います。長期計画により経営改善をしていかないと、投資した方に負担がますますかかってくることになると思いますので、経営改善計画をしっかりと立てていただくべきだと思います。地域住民の雇用も結構ありますし、東和温泉は県内でも有名な場所となっております。無くすわけには参りませんので、付帯意見として、しっかりとした経営計画を立てていただくことを期待して賛成いたします。

菊池忠彦委員

2番の広報活動の事業で設備の更新とのことですが、ソフトについてはどのような内容かお伺いします。

清水東和地域振興課長

ソフトにつきましては、今は、アナウンス業務をまちづくり会社に委託しておりますけれども、そういった委託料の部分と、維持修繕を含めたものでございます。ハードにつきましては、放送用の設備となります。放送設備の更新については、一昨年前から行っておりこちらがハードとなっております。

小原順委員

橋梁点検で判定区分があるようですが、判定区分の内容についてお知らせください。

赤坂秘書政策課企画調整係長

橋梁点検判定区分のⅠについては、構造物の機能に支障がない。Ⅱについては、機能に支障は生じていないが予防保全の観点から何らかの措置を講ずることが望ましい。Ⅲについては、機能に支障が生じる可能性があることから、早期に措置を講ずべき状態。Ⅳについては、機能に支障

が生じる可能性が高く、緊急に措置を講ずべき状態という判定区分となっております。今回の3つの橋につきましては、いずれもⅢ、Ⅳの判定を受けているという状態になっております。

松葉会長

他にございませんでしょうか。

(委員から「なし」の声あり)

それでは質疑を終了いたします。

花巻市過疎地域自立促進計画の変更について、諮問を受けておりますので答申するために作業に入りたいと思います。

只今皆さんから出された意見などをお聞きしますと「原案を可とする」ことで答申してよろしいでしょうか。

(委員から「意義なし」の声あり)

松葉会長

ありがとうございます。答申書の内容及び答申については、会長、副会長に一任いただきてよろしいでしょうか。

(委員から「意義なし」の声あり)

それでは、答申書の内容については、後日、各委員さんへ写しを郵送させていただきますので、よろしく願いいたします。

松葉会長

次にその他でございますが、委員の皆さま方から何かございますか。

(委員から「意義なし」の声あり)

次にその他。事務局から何か案件ございますか。

(「ございません」の声あり)

以上で、本日の協議を終了いたします。委員の皆様大変ありがとうございました。

閉 会

司会

会長ありがとうございました。以上をもちまして花巻市東和地域協議会を閉会させていただきます。大変ありがとうございました。